

ふくいき

議会だより

第136号

平成27年
11月5日

兵庫県福崎町議会



9月定例会 … 2
委員会報告 … 7
一般質問 … 9

第463回 定例会

さるびあドーム完成、駅周辺整備に着手など

26年度一般会計決算

実質単年度収支額は9千万円の赤字



議長、監査委員を除く全議員で構成する決算審査特別委員会を開催しました。福崎町議会で初めて、議場において委員会を開きました。

26年度歳入歳出の決算を求める議案は、決算審査特別委員会を設置して、9月9日から4日間にわたり、収納状況や予算執行にあたっての問題点、今後の町政に生かすべき課題について慎重に審議しました。

26年度各会計歳入歳出決算を認定

9月定例会は9月4日に招集され、29日まで6日間の会期が開かれました。今定例会では、町長から提出された平成26年度一般会計、各特別会計および水道事業会計の決算をはじめ、平成27年度一般会計補正予算などを審議し、全員賛成で可決しました。一般質問は、9月25日、28日に行われ、8議員が町政全般にわたり質問しました。

福崎町の財政状況は

基金(貯金)の残高

(単位:百万円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
基金残高	2,210	2,536	2,256
一人当たり基金残高(円)	113,084	129,905	115,055

町債(借金)の残高

(単位:百万円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
一般会計	9,472	9,632	10,263
下水道会計	11,561	11,513	11,403
水道会計	167	175	653
合計	21,200	21,320	22,319
一人当たり地方債残高(円)	1,084,787	1,092,101	1,138,260

実質単年度収支とは



一般会計の実質収支額から前年度繰越金と財政調整基金取り崩し額を差引き、財政調整基金積立額を足した金額が実質単年度収支額となります。

町民一人当たりの貯金約11万5千円・借金約114万円
 まちの貯金である基金は、22億5600万円、前年度より2億8000万円減っています。
 一方、まちの町債(借金)は23億1900万円、前年度より9億9900万円増えています。
 なお、町民一人当たりの町債(借金)の額は約114万円となり、
 将来にわたって返済していかねばなりません。
 26年度一般会計の実質単年度収支額は8998万8434円の赤字となっています。この主な要因は公共下水道事業への繰出と公債費(借入金)元金の増などです。

決算審査特別委員会での主な質疑

議員 25年度決算と比較すると不納欠損が大幅に増えている。その理由は何か。

税務課長 過去に処理すべきだった不納欠損を処理しました。それに加え、導入した滞納管理システムを使用し、法律どおりの適正な不納欠損処理を行いました。

議員 収入未済額が減っている。その理由は何か。
税務課長 徴収努力により徴収率が向上したことに加え、不納欠損処理を進めたため、収入未済額が減少しました。
議員 差押件数は年間いくらか。

税務課長 不動産差押は18件、参加差押は4件、動産（自動車）差押は3件、債権差押は3件です。
議員 土木費の国庫補助金が予算と比べ大きく減額になっている。その理由は何か。
まちづくり課長 福崎駅

周辺整備事業の道路事業分の補助金が減額になっています。

議員 資源ごみ売却金が407万8390円となっている。その内訳は何か。

住民生活課長 古紙類が230万円、ミックスペーパーが83万8千円、空き缶関係は91万円です。

議員 民生費全体をみると、補正予算で大きく減額補正をした上に、さらに不用額が出ている。この理由は何か。住民のいのち、くらしを守ろうとせつかく組んだ予算だ。



福田水源地

住民の福祉のために力いっぱい使ってほしい。

会計管理者 実績見込みにより、臨時福祉給付金、国保会計への繰出金、介護会計への繰出金など減額しています。

議員 一般会計で1億7千万円を借り入れて、水道会計へ繰り出しているが、いきさつはどうか。

企画財政課長 出資金として山崎配水池と福田水源地の高度処理のために支出しました。工事費の1/3を国庫補助、1/3を町が出資するという公営企業への繰出基準に基づくものです。

議員 水道会計の計算方式が変更になり、給水原価が116円98銭と大きく上がっている。従来の方式で計算するといくらになるか。比較できるよう従来方式での額も併記すべきでないか。

上下水道課長 従来方式での給水原価は103円85銭です。次年度から併記することを検討します。

監査委員の意見（要旨）

監査委員 高寄 辰則
宮内 富夫



審査に付された各会計歳入歳出の計数は適正妥当であり、事務処理は、おおむね良好であると認めました。

本町は、平成26年度を初年度とする第5次総合計画を策定しました。まちの将来像「活力にあふれ、風格のある、住みよいまち」づくりを定め行財政運営に取り組み、平成26年度においても具体的な施策展開が図られました。

わが国を取り巻く環境は、経済では、「景気は、緩やかな回復基調が続いている」とされ、本町においても町税収入にその効果が表れているとしています。しかし、人口構造の高齢化、少子化の進展により社会保障費の増加、福崎駅周辺整備事業などの社会基盤整備事業などを抱える本町としては、強固な財政基盤を実現・維持することが、重要な課題であると思われます。

こうした現状を踏まえ、総合計画に定める「計画的・効率的な行政運営」「安定的・効率的な財政運営」の実現に向け、これまで以上に、経済性（より安く）、効率性（より多く）、効果性（より効果のある）の視点を基本に、費用対効果や将来負担の視点を持った適正な財政運営を行い、限られた資源を効果的に事業配分し、質の高い行政サービスを町民に提供できるよう、全庁一丸となって取り組まれることを強く要望します。

27年度

一般会計補正予算を可決

一般会計は、歳入歳出それぞれ4660万円を追加して総額96億9860万円としました。補正の主なものは電算システム整備業務委託料や産業活性化緊急支援事業補助金などで、全員賛成で原案のとおり可決しました。

補正予算の主な内容

電算システム業務委託料	1410万円
町PR番組制作委託料	100万円
税還付金・税外還付金	1700万円
介護保険事業特別会計繰出金	583万円
産業活性化緊急支援事業補助金	280万円

(は減額補正です)



福崎町議会議員政治倫理条例を可決

第463回定例会において、委員会提案により福崎町議会議員政治倫理条例を提出し、全会一致で可決しました。

政治倫理条例の制定目的は、議員がその権限や地位による影響力を不正に使い、自己や特定の人の利益を図ることがないように必要な措置を講じることにより、町政に対する町民の信頼を確保し、公正で開かれた民主的な町政の発展に寄与するものです。



条例のポイント

第4条 議員の政治倫理基準（抜粋）

- ・議員の品位と名誉を損なう一切の不正行為を禁止し、また、不正を疑われる行為をしないこと。
- ・地位を利用した金品を授受しないこと。
- ・町が行う許認可等の処分や公共工事などの契約に関し、議員による口利きなどによって特定の個人、企業、団体等が有利又は不利になるような働きかけをしないこと。
- ・町職員の採用等の人事について働きかけないこと。

議員が遵守しなければいけないことを定めています。

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書を可決

議員から提出のあった請願を採択し、委員会提出議案として1件の意見書を審査し、可決しました。可決した意見書は、国会及び関係行政機関に送付しました。

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書（抜粋）

わが国において、350万人以上いると推定されているウイルス性肝炎患者については、感染拡大における国の法的責任が明確になっている。

国が肝炎患者に対して実施している医療費助成は、B型・C型肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療とB型肝炎の核酸アナログ製剤治療に限定されているため、医療費助成の対象から外れている患者が相当数にのぼる。

よって、本議会は、次の事項を強く要望する。

- 1 ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること
- 2 身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること



提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 厚生労働大臣

香福橋 橋梁補修工事 請負契約を可決

香福橋橋梁補修工事の請負契約が可決されました。これにより、香福橋の長寿命化が進められることとなります。

福崎町では、効率的で効果的な橋梁の管理を目指して2m以上の町道橋梁について「福崎町橋梁長寿命化修繕計画」を策定しています。この計画に基づき、昨年度補修設計を行った香福橋の橋梁補修工事を実施します。



契約金額	9212万4千円
工期	平成28年3月25日まで
入札方法	一般競争入札
契約の相手方	美樹工業(株)



教育委員に
石川 治氏を同意

住所 福崎町福崎新
任期 平成27年10月1日から4年間

教育委員とは？

首長が議会の同意を得て任命します。教育長以外は非常勤で、任期は4年です。月1～2回の定例会などで教育行政の重要事項や基本方針を合議制で決定します。



第26期(株)もちむぎ食品センターの決算内容を報告

議員 総会にはどのような資料を提出したのか。

地域振興課長 本日添付しておりますこの形のものでございます。

議員 残高試算表では総会に提出する計算書にはならないと考えるがどうか。(会社法438条)

地域振興課長 表題は残高試算表となっております

議員 必要項目が掲載されているからそれでよいということにはならない

地域振興課長 ご指摘の点については、専門家に相談しながら次年度に向けて調整します。

議員 従業員に対してどのような待遇改善に取り組んだのか。

地域振興課長 長年ストアップしていた昇給やベア

議員 発注に関する改善



地域振興課長 26期については、約45tの麦が収穫されました。若干セーブしながら販売しました。

議員 25期は精麦が不足したが、26期は不足しなかったのか。

地域振興課長 外注商品は在庫管理を適正に行い、口をなくすように努力しました。麺については注文に応じて作るよう徹底いたしました。

議員 25期は精麦が不足したが、26期は不足しなかったのか。

地域振興課長 外注商品は在庫管理を適正に行い、口をなくすように努力しました。麺については注文に応じて作るよう徹底いたしました。

第26期(株)もちむぎ食品センター決算状況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

売上高	154,640,707円
売上総利益	53,259,144円
営業利益	2,280,396円
経常利益	6,192,577円



第463回定例会提出議案と審議結果

議案等番号	件名	審議結果
報告第10号	第26期 株式会社もちむぎ食品センター決算報告	「報告」は質疑を行います ますが、討論・採決 はありません。
報告第11号	平成26年度 健全化判断比率及び資金不足比率の報告	
報告第12号	議会の委任による専決処分の報告（損害賠償の額を定め和解すること）	
報告第13号	議会の委任による専決処分の報告（川端雨水幹線工事（第2工区））	
報告第14号	議会の委任による専決処分の報告（福崎工業団地下水道面整備工事（第1工区））	
議案第55号	教育委員会委員の任命	賛成全員 同意
議案第56号	平成26年度 福崎町一般会計歳入歳出決算認定	賛成全員 認定
議案第57号	平成26年度 福崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	賛成全員 認定
議案第58号	平成26年度 福崎町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定	賛成全員 認定
議案第59号	平成26年度 福崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	賛成全員 認定
議案第60号	平成26年度 福崎町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	賛成全員 認定
議案第61号	平成26年度 福崎町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	賛成全員 認定
議案第62号	平成26年度 福崎町水道事業会計歳入歳出決算認定	賛成全員 認定
議案第63号	平成26年度 福崎町工業用水道事業会計歳入歳出決算認定	賛成全員 認定
議案第64号	平成26年度 福崎町水道事業剰余金処分	賛成全員 可決
議案第65号	福崎町個人情報保護条例の一部を改正する条例	賛成全員 可決
議案第66号	福崎町手数料条例の一部を改正する条例	賛成全員 可決
議案第67号	平成27年度 福崎町一般会計補正予算（第2号）	賛成全員 可決
議案第68号	平成27年度 福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	賛成全員 可決
議案第69号	平成27年度 福崎町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	賛成全員 可決
議案第70号	平成27年度 福崎町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	賛成全員 可決
議案第71号	工事請負契約（香福橋橋梁補修工事）	賛成全員 可決
発議第3号	福崎町政治倫理条例の制定	賛成全員 可決
発議第4号	福崎町議会会議規則の一部を改正する規則	賛成全員 可決
請願第2号	「ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度の創設と身体障害者福祉法上の肝疾患に係る障害認定の基準緩和を求める意見書」の提出を求める請願	賛成全員 採択
意見書案第2号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	賛成全員 可決

定例会における出席状況

会議名	議席番号・議員名													
	1	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
	宮内富夫	牛尾雅一	志水正幸	松岡秀人	城谷英之	北山孝彦	木村いづみ	石野光市	小林博	富田昭市	釜坂道弘	高井國年	難波靖通	
本会議1日目（9月4日）														
本会議2日目（9月8日）														
決算審査特別委員会1日目（9月9日）	-													
決算審査特別委員会2日目（9月10日）	-													
決算審査特別委員会3日目（9月11日）	-													
決算審査特別委員会4日目（9月14日）	-													
総務文教常任委員会（9月15日）	-			-	-	-	-		-			-		
民生まちづくり常任委員会（9月16日）		-	-							-	-	欠		
福崎駅周辺整備対策特別委員会（9月17日）														
本会議3日目（9月25日）														
本会議4日目（9月28日）														
本会議5日目（9月29日）														

注1 「○」は出席、「欠」は欠席です。

注2 委員会の出欠については所属する委員のみ表示しており、「-」の委員は出席の必要はありません。

注3 難波議長は、総務文教常任委員会以外の委員会には議長として出席します。

岡原小学校体育館 建設工事順調に進む

田原小学校体育館建設工事の施工業者は、立建設㈱です。8月14日現在の進捗率は28%で工事が順調に進んでいます。

工事請負 立建設㈱ 3億6612万円
工事監理 (株)村上建築設計室 203万円



(10月19日撮影)

ふるさと納税記念品充実へ

ふるさと納税(福崎ふるさと応援寄附金)を行われた方に、記念品を贈呈していますが、今年度から福崎産のお米やもちむぎ麺セットを記念品に追加するなど普及拡大に努めています。

申込状況(4月1日~7月15日)
43件 520,386円

豆知識

平成27年度ふるさと納税改正のポイント

- 個人住民税の特例控除額が拡充されました
ふるさと納税における特例控除の上限が個人住民税所得割額の1割から2割に拡充されました。
- 申告の手続きが簡単になりました
ふるさと納税を行う際にあらかじめ申請することで確定申告が不要になる「ふるさと納税ワンストップ特例制度」が、平成27年の4月から始まりました。

柳田國男検定中級編を実施

第36回山桃忌が8月1日、2日に開催されました。民俗学の父・柳田國男について、さらに知識を深めていただくために、柳田國男検定が実施されました。この検定は昨年度から実施され、今年度は初級編と中級編に分けて行われました。町内外から多くの方が受験されました。



【初級編】 (人)

	学生	一般	合計
申込	38	22	60
受験	35	17	52
合格	10	16	26
不合格	25	1	26

【中級編】 (人)

	学生	一般	合計
申込	14	38	52
受験	15	34	49
合格	0	22	22
不合格	15	12	27

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
難波	富田	釜坂	牛尾	石野	志水
靖通	昭市	道弘	雅一	光市	正幸

閉会中における委員会出席状況

会議名	議員名	難波靖通	富田昭市	釜坂道弘	牛尾雅一	石野光市	志水正幸
総務文教常任委員会(10月26日)							

注1 「○」は出席です。

若者の結婚に向けた活動(婚活)を応援します

8月25日の委員会において、地域振興課から第2回福咲婚^{ふくさきこん}を開催するとの報告を受けました。

日 時 9月6日(日)
 会 場 文化センター・野外活動センター
 参加資格 25歳～40歳までの独身男女

委員会での意見

委員 イベントをただ実施するのではなく、アンケートを実施し、どこが良かったのか、どこが悪かったのか聞いてほしい。次回実施するときには、多くのカップルが誕生するような努力を。



このイベントでは男性18人、女性18人の参加がありました

高岡・福田地区
 ほ場整備にむけて準備を進めています

8月25日の委員会において、農林振興課から高岡・福田地区ほ場整備調査設計業務の進捗状況について報告がありました。今回の調査対象は51haで施設設計、概算工事費積算、図面の作成などを行います。

請負業者	請負額	進捗率
キタイ設計(株) 西日本支社	1512万円	15% (8月14日現在)



県民緑税を活用し、事業を進めています

田口地区、亀坪地区において野生動物育成林事業が進んでいます。27年度は田口地区においてバッファゾーンを設置し、亀坪地区においては、バッファゾーンを設置するための準備として測量調査をはじめます。亀坪地区は28年度にバッファゾーンを設置します。

また、南大貫地区では、里山防災林整備が進んでいます。27年度は調査を行い、28年度に森林を整備し、災害に強い森づくりを行います。

豆知識

バッファゾーンとは

人と野生動物とを隔てる緩衝地帯のこと。

野生動物による農作物被害が生じている地域で、里山と農地等の境界沿いに約50mの幅で不要木等を伐採してつくる見通しの良い地帯。

	対象地区	請負業者	請負額
野生動物育成林事業	田口地区	(株)西村風晃園	983万円
	亀坪地区	兵庫みどり公社	557万円
里山防災林整備事業	南大貫地区	(株)総合計画機構	529万円
緊急防災林整備事業	山崎地区	(株)Jinコンストラクション	597万円

閉会中における委員会出席状況

委員 委員 委員 委員 委員 副委員長 委員長
 宮内 富夫 松岡 秀人 高井 國年 小林 博 北山 孝彦 木村 いくみ 城谷 英之

会議名	議員名	難波靖通	宮内富夫	松岡秀人	高井國年	小林博	北山孝彦	木村いくみ	城谷英之
民生まちづくり常任委員会(10月28日)									

注1 「○」は出席です。
 注2 難波議長は、議長として出席しています。

ここが聞きたい！

一般質問

8人の議員が町政を問う！

「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町長の考え方や町政をただす大切な場です。

後継者に橋本前副町長を指名する理由は

参画と協働のまちづくりを進めていける方です



城谷 英之

問 平成17年に橋本省三氏を副町長に指名されているが、どの部分を評価されているのか。

町長 私に能力がないところを補っていただき、処理すべき法律・条例も極めて多いので、こうした事柄に精通されていたからです。町行政を進めていく上で、財政事情に詳しい人でないとなかなか難しく、財政的に非常に有能な方、職員を統率し、信頼を得ている方を選任しました。

問 次期町長に求める資質・人物像は。

町長 参画と協働のまちづくりを継承し、足りな

いところは、補って、発展させていく姿勢を持つておられる方、公正・明朗な方、えこひいきをせず、全ての方に等しく接する誠実な方であればと思っています。

問 消防団の報酬は県内では何番目か。また、報酬の見直しは。

住民生活課長 県内で37番目(41団中)です。消防費全体を見ながら検討していきます。

問 以前、春日城を建ててほしいと質問した。町長が是非やりましようと言われたが、どうなっているか。

町長 地元の皆さんが望まれ、春日山キャンプ場に相乗効果を発揮するならば、検討、努力は続けていきたいと考えます。

問 伝統ある屋台の写真を募集してはどうか。

社会教育課長 十分検討します。



二之宮神社へ向かう屋台(昭和初期)

人口減少対策で高校生まで医療費を無料に

国の動向を注視し、検討します



志水正幸

な場合は、減免や納付猶予の制度があります。

問 国も施設介護から在宅介護を充実させる方針である。家族の方が頑張る介護をされている時に、病気等で一時的に介護ができない場合がある。緊急ショートステイ事業を実施すべきでは。

健康福祉課長 特別養護老人ホームや小規模多機能施設等で対応が可能と考えています。

問 看護師やヘルパーが

増加で基準額が、5240円に高くなった。これ以上に負担額が高くなると介護が必要な人でも介護が受けられなくなる。低所得者への対策は。

健康福祉課長 住民税非課税世帯の方は、訪問介護や通所サービスの負担金の2分の1を助成し負担を軽減しています。

さらに、災害や失業などやむを得ない理由で保険料を納付することが困難



高校生も医療費を無料に

定期的に訪問したり、随時にコールして、看護や介護を受ける定期巡回・随時対応型訪問事業を早く実施すべきでは。

健康福祉課長 平成29年3月に実施予定です。

問 他市町に先駆けて中学生までの医療費を無料にしている。人口減少対策として、対象を高校生まで拡大できないか。

健康福祉課長 国の医療費助成制度の動向を注視しながら検討します。

一、二級町道の草刈りを年二回に

予算との関連がありますが検討します



牛尾雅一

問 近年地球温暖化の影響が雑草の生育が早く、町(業者の方)による一、二級町道の草刈りは年一回でなく二回に出来ないか。

まちづくり課長 財政的な面も含めて検討します。

問 草刈りは道路・歩道の端から1m幅を実施のため、残った所は農家の方が善意で刈ってください。全部分るべきではないか。

まちづくり課長 通行に支障のない範囲で草刈を実施しています。

問 町道東大貫く溝口線

住民生活課長 地域からの要望と、沿線の関係集落の合意により変更は出来るかと聞いています。

問 大きな人身事故が多発している南大貫バス停南の交差点に早期の信号機設置を求める。

住民生活課長 県の公安委員会に申し入れをして

は八千種小・田原小、東中学校の通学路だ。安全な通学のため速度規制を現行の50kmから40kmにすべきではないか。

問 川端雨水幹線の完成で7月17日の台風時の豪雨の際、山崎・福田・駅前

前の排水状況の変化は、

上下水道課長 川端雨水幹線整備による効果が見られました。

います。

問 福田・駅前地域のさらなる洪水対策は。

上下水道課長 福田大歳神社から下流の直谷川拡幅整備を検討していきます。

刈り残された雑草



刈り残された雑草

市川河川内の雑木撤去を

28年度以降に順次進められるよう図ります



石野光市

問 近年大雨の際に市川の水位が香福橋より北側で上昇し、避難準備情報が発令されている。宮城県の渋井川は支流だが、本流の河川の水位が上がリ、それによってバックウォーター現象で堤防決壊となったようであると
言われている。

町内での七種川の水位上昇の経験もあり、八反田隣接の市川河川内の雑木繁茂が水流の速度を低下させ、水位の上昇を助長することが懸念される。雑木の撤去には以前取り組みの実績があり、ぜひ早急に対応を望む。
まちづくり課長 27年度

は予定箇所が決まっております。28年度以降に取り組みめるよう検討します。

問 農地への有害鳥獣対策としての防護柵を農家が設置した場合の補助について検討してはどうか。

農林振興課長 営農等の大規模な農地への柵設置には補助の例はありませんが、個人農地にはありません。検討はして見ます。

問 学童保育園の運営について利用者の意見、要望を聞いて反映する取り組みはどうか。

学校教育課長 保護者から指導員や教育委員会に伝えてもらえば、検討します。

問 8月17日の休園について、開設を望む声を聞く。職員の厚生・処遇の問題とは別に考えるべきではないか。

学校教育課長 来年度の



市川河川内の雑木林

問 運営について検討します。メール等での連絡は。学校教育課長 現行の揭示する方法を続けます。

町債増加による将来負担比率の悪化は

厳しくなってきました



宮内富夫

問 施設の耐震化、長寿命化、駅前周辺整備等で町債の発行（借金）が増加している。町の発展のため、また世代間の公平性を考えると仕方ないが、将来負担比率は昨年度より31.9%悪化している。県内の市町と比べてどのような状況か。

企画財政課長 早期健全化基準の350%は下回っています。県内の市町と比べると平成26年度の速報値の公表はまだですが、最下位のグループに入ると思います。
問 高齢化、人口減少が進む中で、次世代に負の遺産を残さないか心配だ。

財政見通しはどうか。

企画財政課長 今後、公共下水道事業への操出金の増加が見込まれ、町の重要課題である福崎駅周辺整備の進展により財政状況はさらに厳しくなります。交付税算入のある有利な地方債を活用するなど、健全な財政運営に努めます。

問 町特産品もち麦の品種は米澤2号を作付して

いるが、倒伏しやすく収穫作業も困難で収穫量も多くない。試作に四国裸が作付されている。米澤2号との比較はどのようになっているか。

農林振興課長 四国裸は米澤2号より栽培しやすく、多収性であるが見受けられますが、加工性などが未だ試作段階です。2、3年様子を見なければなりません。



もち麦試作田

健康寿命を延ばし楽しい老後に

運動機能の強化で支援します



富田 昭 市

内容が聞き取りにくいなど苦情がある。

問 健康づくりに関する被保険者の自助努力と行政側が支援することで自立して日常生活ができ、健康寿命の延びが進む

今後、高齢者や放送の聞こえにくい人に優しい取り組みとして、自動音声応答装置の導入を求めるが町の見解を求めます。

総務課長 今のところフリーダイヤルでの応答は考えていません。

健康福祉課長 現在、保健センターを中心に皆様の健康づくりを支援しています。それに運動教室等を開催しニーズに合わせて選択できるようにしていきます。

問 選挙権年齢を18歳以上とする改正公職選挙法が成立した。町内の該当する年齢層を中心に政治への意欲を高めるため行

政の取組みを伺う。

総務課長 高校に選挙制度の出前講座を呼びかけたり、大学祭での広報を検討します。

問 マイナンバー制度が来年一月から運用が開始される。登録された住民の個人情報等の保護など管理体制は大丈夫か。

企画財政課長 必要な情報を分散化して暗号化されます。情報の漏えいには充分気をつけます。

学校にエアコンの設置を

十分に検討していきます



木村 いづみ

問 認知症の高齢者による「徘徊」「行方不明」は、年間一万人時代が来たと言われるようになり、深刻化している。当町において、行方不明者が出た場合、マニュアル等はあるのか。

総務課長 あります。

問 ディスレクシア(文字の読み書き学習に著しい困難を抱える障害)の方への窓口対応は、健康福祉課長 代筆・代読をしています。

問 今年の夏の暑さから来年度小・中学校の普通教室のエアコン設置の必要性が高まったと思うが

学校教育課長 エアコン

設置は望まれるところで、すが、財政的な面もあり、設置の時期も考慮していく必要があります。学校においては、長寿命化計画策定も迫っています。

問 ツノっちの遊具とフェンスの間の距離に規定はないのか。

社会教育課長 要望もたくさんあるため、検討していきます。

社会教育課長 日本公園施設業協会の安全基準の規定の距離は確保してあります。

問 遊具横のベンチの上に、日陰になるように、屋根または藤棚が必要と思うが。

社会教育課長 要望もたくさんあるため、検討していきます。



高齢者の健康づくり運動



日陰のない公園ベンチ(さるびあドーム横)

地域振興課長 安全対策を検討します。滋岡川人を奥山池等の表示看板整備、渓谷整備・町有地の活用を考えていきます。

福祉・医療は行政の基本事務だ。広域化・民営化等は心配している。

町長 新自由主義と全体主義が結合された流れを心配しています。福祉施設は公営が望ましい。

問 七種山の幽玄さと自然は福崎町の宝である。訪れる人も増えている。登山道・つなぎ岩周辺の安全対策、歴史的遺物や名所の保存活用、森林や渓谷に親しめる環境整備町有地の活用等は。



小林 博

「福祉は行政の基本的な仕事」の認識を
行政の責任を果たす事務です

医療保険の県営化は都市部に有利

後期高齢者医療一人当たり給付状況(H26)
兵庫県広域連合 91万5991円(平均)

	自治体	金額	順位
上位6自治体	A市	102万6374円	1
	B市	96万9714円	2
	C市	95万6487円	3
	D市	95万6010円	4
	E町	95万3848円	5
	F市	94万8904円	6
下位6自治体	G町	77万5046円	36
	福崎町	76万4059円	37
	H町	75万9512円	38
	I町	72万8315円	39
	J町	68万7333円	40
	K市	65万8536円	41

基本的に保険料は同じ額です。

兵庫県後期高齢者医療広域連合からの参考資料

問 後期高齢者保険は県単位だが都市部で医療費が高く保険料は一律、自治体の健康への努力を無視するもの。更に国保の県営化が計画されているのは心配だ。

健康福祉課長 自治体の取組みを反映してほしい。

問 防犯灯のLED化の計画的整備を求める。

住民生活課長 国の補助も見ながら考えます。

問 都市計画道路見直し後の代替の具体化は、まちづくり課長 検討を進めています。

問 「くれさか」の議員になった。広域行政では自治体間の対等平等が必要と改めて強調したい。

平成33年度以後は、町長 対等で広域行政は進められるべきです。

住民生活課長 33年度以後は決まっています。

順調に進む福崎駅周辺整備

9月17日に委員会を開催し、福崎駅周辺整備室から次のような報告がありました。

	契約済	取得完了		予算執行状況(千円)	
駅南幹線	10筆	1筆	120㎡	交付金	359,148
甘地福崎線	11筆	1筆	179㎡	町単独	88,130
駅前広場	6筆	0	0	公社	135,942
合計	27/57筆	2/57筆	299/7312㎡	合計	583,220

9月14日現在では、57筆中、27筆の契約が完了しています。進捗率は47%です。

福崎駅周辺整備事業に関するアンケートを実施

平成27年6月30日に福崎工業団地・企業団地の企業及び従業員を対象に福崎駅周辺整備事業に関するアンケート調査を実施したとの報告を受けました。

アンケート結果(抜粋) JR福崎駅周辺について

駅を不便に感じている事柄
[町内居住者・町外居住者とも]

1位 道幅が狭い
2位 駐車場が少ない
3位 送迎待機場所が少ない

駅前に誘致してほしい施設
[町内居住者・町外居住者とも]

1位 コンビニ
2位 スーパー
3位 居酒屋

アンケート結果を踏まえ、兵庫県交通政策課、神姫バス、福崎工業団地協議会等と協議を進めていきます。

フォトニュース



田原小学校運動会（9月20日）

表紙の写真

10月3日に八千種小学校体育館で、八千種幼稚園家族運動会が開催されました。

家族みんなで玉入れ。楽しいひとときを過ごしました。

閉会中における委員会出席状況

議員名	難波靖通	宮内富夫	木村いづみ	石野光市	松岡秀人	牛尾雅一
会議名						
議会広報常任委員会（9月29日）						
議会広報常任委員会（10月6日）			欠			
議会広報常任委員会（10月19日）						
議会広報常任委員会（10月27日）		欠				
議会広報常任委員会（10月28日）	-	-	-	-		

議員名	難波靖通	富田昭市	城谷英之	志水正幸	小林博	北山孝彦	釜坂道弘
会議名							
議会運営委員会（10月1日）							

注 「○」は出席、「欠」は欠席、難波議長は、議長として出席しています。

臨時議会・定例会の日程

- 12月 15日(火) 臨時議会
28日(月) 本会議（議案上程）
- 1月 12日(火) 本会議（質疑）
13日(水) 総務文教常任委員会
14日(木) 民生まちづくり常任委員会
15日(金) 福崎駅周辺整備対策特別委員会
20日(水) 本会議（一般質問）
21日(木) 本会議（一般質問）
22日(金) 本会議（討論・採決）

この日程については予定であり、変更となる場合があります。

議会報告会及び意見交換会を開催します

日時・場所

★平成27年11月21日(土)
午後7時から
エルデホール イベントホール

★平成27年11月29日(日)
午後1時30分から
八千種研修センター 多目的ホール

議会広報常任委員会
委員長 牛尾雅一
副委員長 松岡秀人
委員 石野光市
委員 木村いづみ
委員 宮内富夫

奥山に紅葉踏み分け 鳴く鹿の
声聞く時ぞ 秋は悲しき

この歌では、「鹿は奥山」となっています。鹿や猪は元来奥山で生息し、人と棲み分けをしてきました。今、私たちの周りでは鹿や猪は奥山ではなく、里山や里まで下りてきて、農作物を食い荒らし、住民に危害を加えるまで深刻になってきています。このことは人が、炭焼きをしなくなったり、きのこ狩りや山菜摘みなどがなくなつたため、里山に人が行かなくなり荒れたのが原因です。その結果、里山は動物の生息地となつてしまいました。里山に人が手を加えなければ、森林動物との共生ができず、良好な自然環境が保たれないのではないのでしょうか。

(宮内 富夫)

編集後記

ふくさき議会だより第136号
平成27年11月5日発行

発行/兵庫県福崎町議会
編集/議会広報常任委員会
印刷/中井総合印刷株式会社

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342
メールアドレス: gikai@town.fukusaki.hyogo.jp/
ホームページ: http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp

福崎町議会 で検索できます。

この広報誌は再生紙を使っています。